
山梨大学教育人間科学部附属教育実践総合センター センターだより 第73号(通巻第140号)

2008年10月23日発行
山梨大学教育人間科学部
附属教育実践総合センター
TEL 055-220-8325, FAX 055-220-8790
E-mail: jissen@sazanka.aj3.yamanashi.ac.jp
URL: <http://www.cer.yamanashi.ac.jp/>

第3回期間採用者等研修のご案内

12月6日(土)の9:30~15:30(分科会の一部は17:30まで)に、今年度最後の「第3回期間採用者等研修」を開催します。来年度期間採用となる予定の学部生、卒業生をはじめ、研修を受けたい方はどなたでも参加できます。また、受講料は無料です。関係者に広くご紹介ください。詳細については、11月上旬掲載予定のセンターHPまたはセンターだより次号をご覧ください。

申し込み先(以下のいずれかで)

FAX: 055-220-8790

電話: 055-220-8325

Web: <http://www.cer.yamanashi.ac.jp/>

メール: jissen@sazanka.aj3.yamanashi.ac.jp

第3回教育臨床研究会のお知らせ

10月24日(金)10時半より、第3回教育臨床研究会が開催されます。今回は、山梨県立巨摩高等学校の野口茂文教諭を講師にお招きし、「高等学校における特別支援教育」についてお話しいただく予定です。特別支援教育も義務教育段階の取り組み実践は蓄積されつつありますが、高等学校段階に関してはその現状も課題も明らかにされていません。巨摩高校の貴重な実践のお話をうかがう機会となると思います。参加費無料、申し込みは不要です。ご関心のある方はどうぞ直接会場(J号館5階多目的教室)にお出かけください。

「教師のための教育相談」の報告書に関するお願い

教育相談を実施した方は報告書の提出をお願いします。報告書の簡易版および従来の報告用紙は教育人間科学部総務グループ入り口はいつて左手のレターケース(総務グループ提出箱)の教育相談専用ボックス(青いラベルです)にあります。また、谷口までご請求くだされば、メールでファイルをお送りいたします。提出は随時受け付けておりますので、谷口のレターボックス(教育実践総合センター)にお入れくださるか、メールにてお送り下さい。

「教師相談室」及び相談室の備品をどうぞご利用ください

教育相談に教育相談室（Y-304）をどうぞご利用ください。鍵は教育実践総合センター事務室（J号館4F）にあります。利用された場合には、相談室内に置かれた使用簿及び報告書の記載をお願いします。（なお、火・木・金曜日の午後は教育実践総合センター及び附属特別支援学校相談支援室が優先的に使います。）教育相談室の心理検査やソーシャルスキルを高める児童・生徒用のゲームなど備品を貸し出します。借りる際には使用ノートにご記入をお願いします。

第73回国立大学教育実践研究関連センター協議会のご報告

10月10日（金）信州大学教育学部でセンター協議会が開催され、実践センターから石川・谷口・雨宮・瀧田・角田が参加しました。総会では、平成19年度決算報告や会計監査報告等がなされました。また、セイコーエプソン（株）研究開発本部 開発戦略室 輿石美和子氏による「民間企業の人材開発の観点から教育界に期待したいこと」と題した講演があり、これからの人材育成の視点について御示唆を頂きました。

全体会では現代GP「教員養成のためのモジュール型コア教材開発」の紹介や、今年度各大学で試行された「教員免許更新講習」に関する討論がなされました。部門研究会では、教育臨床部門と教育実践・教師教育部門に参加し、モジュール型コア教材の積極的活用に関する協議や今後の研究会の方向性等についての討議に参加しました。

第2回連携・教育研究会のご報告

9月30日（火）山梨県総合教育センターにおいて、第2回「連携・教育研究会」を開催しました。今回は、教育センター研修主事の研究支援が主なテーマで、大学からは国語教育講座の岩永正史教授、障害児教育講座の鳥海順子教授、実践センターの石川センター長をはじめ、谷口・成田・角田・雨宮・瀧田のセンター専任教員・客員教授が参加しました。「言語力」「情報教育」「教育相談」「特別支援」の4つのグループに分かれ、それぞれ主事研究の内容や今後の方向性等について、熱心に協議が行われました。

後期ボランティアガイダンスのご報告

10月15日（水）本学M号館12教室で、教育ボランティア委員会による後期ボランティアガイダンスが開催されました。前期にボランティア活動をおこなった2名の学生から、ボランティア活動を通じて学んだことの発表があり、続いて、甲斐市教育委員会、笛吹市教育委員会、山梨県発達障害者支援センター、甲府市立湯田小学校、南アルプス市立甲西中学校、児童養護施設明生学園からそれぞれ具体的な活動内容についての説明がありました。91名の学生の皆さんが熱心に耳を傾けていました。



地域連携事業支援プロジェクト（情報）のご報告

教育実践総合センター情報教育研究部門では、山梨大学戦略的プロジェクト（平成 20 年度地域連携事業支援プロジェクト）「情報通信技術を活用した教育実践・カリキュラム開発支援」をすすめています。このプロジェクトの一環として、10 月 7 日（火）山梨県立富士北稜高等学校で開かれた山梨県高校教育研究会情報科部会の第 1 回教科「情報」授業研究委員会に、センターの成田准教授、山下准教授が出席し、教科情報の教材集作成に関する検討や授業改善の方法について指導助言しました。

ビデオ編集講習会のご報告



簡易ビデオ編集ソフト Windowsムービーメーカーを使ったビデオ編集講習会を、以下のように開催しました。後期授業の「授業分析論」でビデオ編集の実習を担当する教員をはじめとする 4 名が受講しました。

- ・日時：2008 年 10 月 1 日(水) 15:00～17:00
- ・場所：教育人間科学部附属教育実践総合センター 授業研究演習室（J422）
- ・講師：加藤一（ソフトサイエンス講座）

Moodle 講習会のご報告

本学で運用されているコース管理システム（Course Management System, CMS）の Moodle に関する講習会を、総合情報処理センター、大学教育研究開発センターとの共催で開催しました。受講者は 33 名でした。

Moodle 講習会プログラム

- ・日時：2008 年 10 月 9 日(木) 16:30～18:00
- ・場所：第三実習室（総合メディア館 2 階 総合情報処理センター 情報処理教室）
- ・テーマ：Moodle 利用の第一歩
- ・内容
 - ・あいさつ 北原哲夫（大学教育研究開発センター 教育力向上開発部門長）
 - ・解説
 - ・ 16:35 - 16:45 大学教育と CMS
日永龍彦（大学教育研究開発センター）
 - ・ 16:45 - 16:55 Moodle のシステム設定・運用の概要
鈴木智博（総合情報処理センター）
 - ・ 16:55 - 17:05 教育実践総合センター運用の Moodle の概要
山下和之（教育人間科学部附属教育実践総合センター）

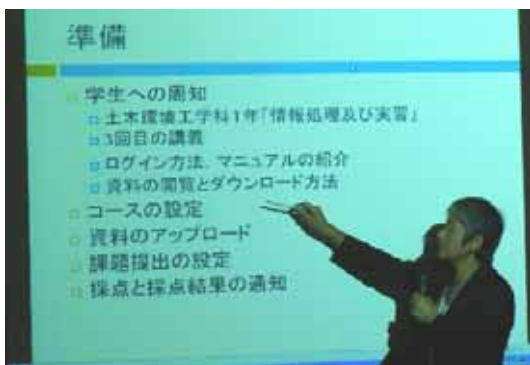
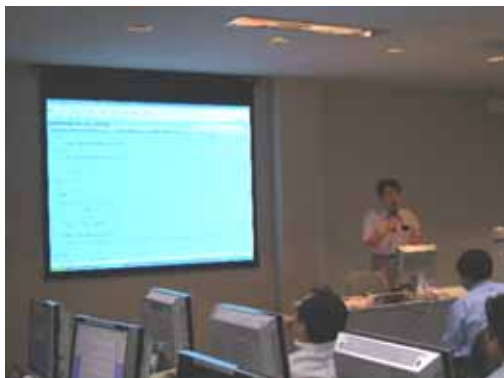
・事例紹介

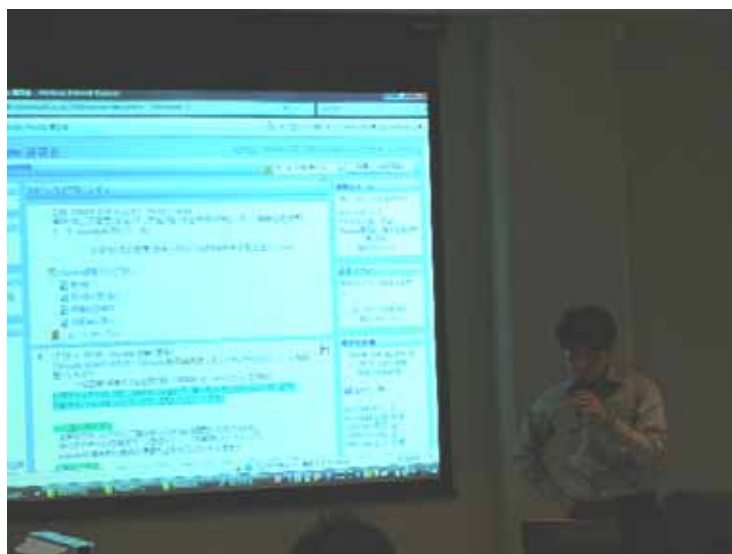
- ・ 17:05 - 17:15 工学部における Moodle 利用の事例紹介 (1)
～ 資料配布・レポート提出・採点結果の通知
岡村美好 (工学部土木環境工学科)
- ・ 17:15 - 17:20 工学部における Moodle 利用の事例紹介 (2)
～ 金沢電子出版教材『もう一度数学』
鈴木智博 (総合情報処理センター)
- ・ 17:20 - 17:30 教育人間科学部における Moodle 利用の事例紹介
～ 資料配布・小テスト・レポート提出
滝口晴生 (教育人間科学部国際文化講座)

・ Moodle 体験 (実習)

- ・ 17:30 - 18:00 「 Moodle 操作の手引き 」を見ながらコースを設定してみよう
小俣昌樹 (医学工学総合研究部・工学部コンピュータ・メディア工学科)

司会：成田雅博 (教育人間科学部附属教育実践総合センター)





この講習会の資料は Moodle サーバにおいてありますのでご覧ください。Moodle サーバには、以下のいずれかの方法でアクセスしてください。ユーザ名 (ID)、パスワード等を要求された場合には、統合メールや CNS、情報処理教室のログオン時に使用するものを入力してください。なお、学外からは Moodle サーバに通常の方法でアクセスすることはできません。学外からは、総合情報処理センターの Web で紹介されている VPN 接続をしてからお使いください。

- (1) YINS-CNS の「リンク」メニュー内の「E-learning」をクリック。次に表示される画面の「2008 年」をクリック。
- (2) <http://moodle.yamanashi.ac.jp/> から「2008 年」をクリック。
- (3) <http://www.ipc.yamanashi.ac.jp/moodle/moodle.html> から「ログイン画面へ」をクリック。

サーバにログインした後は、「(20081009) Moodle 講習会」という名前のコースを検索して登録してください。登録に必要な登録キーは、教育実践総合センターの成田までお問い合わせください。

これまでのセンターだよりの一部は <http://www.cer.yamanashi.ac.jp/pub/nl/> で見るすることができます。